様式第8号（第11条関係）

　　年　　月　　日

燕市長　　　　　　　様

所在地

企業名

代表者（※）

燕市DX生産性向上促進補助金実績報告書

　　年　　月　　日付け　　第　　　　　号により交付の決定があった補助金について、燕市DX生産性向上促進補助金交付要綱第11条の規定により、補助対象事業を完了しましたので、次のとおり報告します。

１　交付決定額　　金　　　　　　　千円

２　添付書類

（１）事業報告書

（２）導入システムのマニュアル

（３）導入システムの写真

（４）導入システムの請求書及び支払いを証する書類（領収書等）の写し

（５）その他事業関係書類

※署名による場合は、押印を省略することができます。

別紙

燕市DX生産性向上促進補助金　事業報告書

１　事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業内容 | （**今回実施した事業の内容**及び**今後の課題**等を文章で記載してください。） |

※**ソフトウェアの場合は表示画面のキャプチャ**、**ハードウェアの場合は実物の写真**等を活用し、分かりやすく記載してください。

２　システムフロー

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| システムフロー | （**システムの全体フロー**を図で記載してください。）  開始  Ａ．●●センサーから●●のデータを取得  Ｂ．  Ｃ．クラウドへ●●のデータのアップロード／ダウンロード  Ｄ．  Ｅ．  終了 | | |
| 主な構成ソフトウェア等 | 該当フロー | ソフト・ハードウェア名 | ソフト・ハードウェア内容 |
| Ａ | ●●センサー | ●●の情報を取得するための●●社製のセンサー |
| Ｂ |  |  |
| Ｃ |  |  |
| Ｄ |  |  |
| Ｅ |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※システムフローは、処理ごとに　　　　　　　　　　　で記載してください。実際のフローに沿って分岐、合流等をしてください。

[記号]．

※システムフローにおける[記号]は、その後の該当フローと一致する記号を振り分けてください。

※記載内容に応じて、行の挿入、例文の変更をしてください。

３　事業効果

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取得の効果 | 補助事業者におけるシステム導入業務の時間削減（ひと月あたり） | | |
| （導入前）  約　　　　　時間 | （導入後）  約　　　　　時間 | （削減時間）  約　　　　　時間 |
| （業務の時間削減以外に、課題解決に繋がったものを記載してください。例：品質の向上、従業員の技術力の向上、意識の向上など） | | |

４　支出決算

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出 | 費目 | 該当フロー | 細目 | 支払先 | 支払金額 | 事業の実施に要した経費（税込） | 補助対象経費（税抜） | 補助金交付申請額（補助対象経費×1/2） |
| ソフトウェア費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 専用ハードウェア費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| その他経費 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計　※（a）～（c）は下の表に記載してください | | | | | （a） | （b） | （c） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （a）事業の実施に要した経費合計 | （b）補助対象経費合計 | （c）補助金交付申請額合計  ※上限1,000,000円 |
|  |  |  |

※各細目ごとに、**支払先の請求書、納品書、領収書等の根拠書類**を提出してください。

※記載内容に応じて、行の挿入、例文の変更をしてください。